

会 議 録				
平成 20 年度第 6 回 社会教育委員の会議	日 時	平成 20 年 10 月 15 日 (水) 午前 9 時 30 分～11 時 30 分	場 所	小金井市役所第二庁舎 301 会議室
事務局	小金井市教育委員会生涯学習課			
出 席 者	委 員	井土、伊藤、浦野、倉持、小林、武田、田尻、田中、本川 各委員 (欠席) 彦坂委員		
	その他	渡辺生涯学習部長、尾崎生涯学習課長、林スポーツ振興課長、田中図書館長		
	事務局	木村生涯学習係主事、		
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可		傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合の理由				
次 第				
1. 報告事項				
(1) 議会報告				
(2) 放課後子どもプランについて				
(3) こがねい郷土かるたの発行について				
(4) 市民スポーツレクリエーションの集いの結果について				
(5) 小金井市公民館企画実行委員について				
(6) 第 49 回関東甲信越静公民館研究大会について				
(7) 第 46 回東京都公民館研究大会について				
(8) その他				
2. 協議事項				
(1) 第 5 ブロック研修会について				
(2) 管外視察研修について				
(3) その他				
1. 報告事項				
(1) 議会報告				
(渡辺生涯学習部長)				
<p>第 3 回定例会は 9 月 1 日から 9 月 26 日の間、開催された。生涯学習関係では、条例として、小金井市体育館条例の一部を改正する条例、小金井市栗山公園健康運動センター条例の一部を改正する条例を上程した。いずれも可決をされている。一般質問では、野見山議員から、21 世紀の公民館のあり方について教育長の考えを問うということで、(ア)として、これまでの学習・文化という柱のほかに、地域力を育てるために、地域づくりという柱を据えることについて、(イ)として、市民活動の支援と社会教育分野での支援との違いを踏まえた方針について、(ウ)として、公民館職員は一</p>				

般職でなく、専門職として確立することについて、(エ)として、公民館運営方針を尊重し、その実現のための体制についてという質問があった。和田議員から、小金井市テニスコート場の早期の改善を求めるということで、(1)として、7面あるコート実態を把握しているか、(2)として、パッチワーク状になっているコート面の張りかえを早期に実施するよう求めるということで、2議員から一般質問があった。陳情関係は、厚生文教委員会では、図書館の開館時間を遅くとも朝9時からとし、夜間開館を拡大していただくことを求める陳情書、これは、平成20年の第2回定例会から引き続き継続審査になっている案件である。それから、小金井市立テニスコート場改善に関する陳情書ということで、これは第3回定例会で新たに出されたものである。行財政改革調査特別委員会では、行財政改革調査特別委員会の調査事項に関する陳情書、これは平成19年第2回定例会に出されたもので、中身は、図書館に関して、当面は、指定管理者の導入によるサービス向上、新館建設に向けてPFIの導入を検討願うという内容である。それから、図書館の人員配置で、シフト、給与等の検証を求めるということで、平成20年の第2回の定例会から継続審査になっている。3点目として、行財政改革調査特別委員会において、総合体育館等の指定管理者移行を検証することなどを求めるということで、これは第3回定例会の閉会中に出されたもので、11月の審議が初めての審議になる。最後に、総務企画委員会、こちらには、蛇の目ミシン跡地への図書館本館建設を求めるということで、これも11月の審議が最初の審議になる。9月29日から10月6日の間に、決算特別委員会で、平成19年度の決算認定が行われた。一般会計、特別会計、すべて認定をされている。

## (2) 放課後子どもプランについて

(尾崎生涯学習課長)

平成20年度放課後子ども教室予定表を見ていただきたい。小学校別に、教室の内容、実施場所、実施日、実施回数の予定が一覧となっているので、詳しくは表をごらんいただく。平成19年度までは、ほとんどが地域子ども教室から移行したもので、新たに実施したところは、本町小学校で毎週金曜日に実施した放課後子ども教室1つであった。今年度は内容を充実しており、読み聞かせ、理科の実験、工作教室、ダンス、ビーチボールなどをやっている。今年度、新たに実施する予定の学校が、南小学校と第四小学校の2校である。南小学校では、実行委員会形式で、校庭遊びを週1回ないし2回、月曜日を中心に、できれば木曜日にもということを実施したいという計画で行っている。これで、6月から徐々に進めていくというような状況である。次に、第四小学校は、月1回の校庭遊びを実施する方向で、今、取り組んでいる。こちらのほうも、実行委員会を組織して、ボランティアを募集し、9月12日に試験的に実施したところで、現在、本格実施に向けて調整中である。

(田中議長)

「放課後子どもプラン」と「子ども教室」の違いは何か。

(尾崎生涯学習課長)

国の補助事業は「放課後子どもプラン」であるが、実際に事業的には、「放課後子ども教室」という名称でやっている。

(浦野委員)

緑小でやっている落ち葉回収作戦は、どんな時間帯にやっているのか。

(尾崎生涯学習課長)

土曜日の9時頃に集合し、10時ぐらいまでやっている。玉川上水沿いの落ち葉を拾って、それを再資源化、肥料化するような形でやっている。基本的には、緑中に声かけして参加してもらっている。

(浦野委員)

緑中とタイアップでやっているということか。

(尾崎生涯学習課長)

そうである。

### (3) こがねい郷土かるたの発行について

(尾崎生涯学習課長)

こがねい郷土かるたの発行について、ご報告する。この事業は、市制施行50周年の記念事業として作成したもので、この機会に、小金井の文化財や歴史に対して理解を深め、郷土への愛着を深めること、児童生徒への郷土意識の向上を図ることを目的に作成されたものである。成果品は、A6判の箱入りで、絵札は4色刷り、読み札については、両面1色刷りである。絵札の原画は、市内在住の画家の黒木さんをお願いした。読み札の内容は、文化財保護審議会の意見を聞いて作成した。2,000部作成し、先日行われた市制施行50周年記念式典で、受賞者への記念品とした。その他、関係機関等にも配布する予定。また、小中学校からは、教材として使用したい旨の申し出があったので、こちらのほうにも配布する。このかるたは、市内の2カ所の書店、生涯学習課の窓口及び文化財センターで頒布しており、定価は500円。

(小林委員)

市内で複数書店がある中で、2カ所を選定されたのは、何か理由があるのか。

(尾崎生涯学習課長)

かるた以外に、文化財関係で出版している書籍が何冊かあるが、それを契約し、販売している2店舗をお願いした。

(本川委員)

教材として、小中学校で使用するということがあったが、申し出のあったところに対して配布しているのか。

(尾崎生涯学習課長)

各小学校に8部、中学校に1部配布している。配布された部数以上に必要な場合は指導室を通して申請してもらっている。

#### (4) 市民スポーツレクリエーションの集いの結果について

(林スポーツ振興課長)

市民スポーツレクリエーションの集い、10月12日と13日の体育の日の事業について、今年度の市民スポーツレクリエーションの集いは、みんなで楽しむキッズテニス、ニュースポーツ&ファミリーフェスティバルの2つのイベントを開催した。総合体育館の大体育室でキッズテニス、小体育室、柔・剣道場で吹き矢や輪投げ、ストラックアウトなどニュースポーツ&ファミリーフェスティバルを行った。キッズテニスは、通常より小さいコートで行うテニスで、大体育室に8面用意し、小学生以上を対象とした。定員150人のところ、合計115人が参加した。定員割れはしたものの、盛況に行われた。ニュースポーツ&ファミリーフェスティバルは、年齢にかかわらず、どなたでも参加できる内容のものとして実施し、合計387人が参加した。両事業合わせて502人の参加があった。

また、体育の日の事業として、体育施設の無料開放を行った。例年行っているものだが、市制施行50周年記念事業として、通常は体育の日1日だけのところを、今年は12日と13日の2日間実施した。総合体育館、栗山公園健康運動センター、市テニスコート場の各施設で実施し、合計2,063人の参加があった。

#### (5) 小金井市公民館企画実行委員について

(渡辺生涯学習部長)

本館2人の追加募集について、昨日の第10回教育委員会定例会において、小金井市公民館企画実行委員の選任に関し同意を求めることの議案に同意を得たことを報告する。委員任期は、委嘱の日から平成22年7月20日まで。成人教育・文化活動部門の委員数は、各館6人以内、5館で30人以内となっており、当初、6月17日の候補者調整委員会で30人を調整した後に、本館の一人から、一身上の都合で辞退届が提出され、過日の第7回教育委員会定例会で、29人の選出について同意を得た後、本館の一人からも辞退届が提出され、合計2名の欠員となった。そこで、9月1日号の市報に本館2人の追加募集を掲載、9月12日に本館で説明会を実施、9月22日の締切りまでに3人から申し込みがあり、9月24日の候補者調整会に、二人の出席があり、追加委員候補者名簿のとおり、本館6人、公民館全館で30人となった。追加委員二人の性別については、男性1人、女性1人。委員30人は男性14人で47%、女性16人で53%。平均年齢は65歳、男性平均63歳、女性平均63歳。最高年齢は、男性79歳、最低年齢は、女性40歳。新任、再任別では、新任8人で27%、再任は22人で73%。公募による立候補者は28人で93%、団体推薦は2人で7%である。

(6) 第49回関東甲信越静公民館研究大会について

(渡辺生涯学習部長)

第49回関東甲信越静公民館研究大会兼第60回千葉県公民館研究大会は、千葉県千葉市市民会館にて、8月21日全体会を開催、22日千葉市市民会館などで15分科会が開催された。公民館運営審議会の大橋委員長は両日、田頭副委員長は全体会、君塚委員は分科会、職員の渡辺社会教育主事は両日、参加をした。「公民館の限りない可能性を求めて」をテーマに、公民館を取り巻く環境は大きく変わろうとしていること、教育基本法の改正では、生涯学習の理念が示され、社会教育に関する規定も充実される等、学び、人づくり、地域づくりの拠点として期待されること等、公民館の限りない可能性を探っていたとのことであった。

(7) 第46回東京都公民館研究大会について

(渡辺生涯学習部長)

主催は東京都公民館連絡協議会、大会事務局市は町田市、大会会場はまちだ中央公民館で、12月14日、午前10時から午後4時30分を予定している。「地域と歩む公民館」と題し、公民館を見つめ直す機会として、5課題別集会で、研究・研修に重点を置き、従来の全体会を取りやめ、報告会として簡潔にあいさつ等を予定しているとのこと。申込みは現在受付中で、10月末日までとなっている。なお、次年度は、小金井市の公民館が大会事務局市となる。

(田中議長)

これは、社会教育委員等の参加も可能か。

(渡辺生涯学習部長)

可能である。

(伊藤委員)

今度の大会の開催は、プログラムの進行方法として、最初に課題別集会でじっくりと研究をし、最後に1時間ほどの全体報告をやって終わるという流れか。今までとやり方を変えたということか。

(渡辺生涯学習部長)

そうである。今回の町田市の提案では、やり方を変えた。

(8) その他

・公民館事業について

(渡辺生涯学習部長)

10月5日に市制施行50周年記念式典が開催された。公民館では、冠事業として、11月16日、日曜日、午後3時から5時、公民館本館視聴覚室において、「私たちの提案～食を通じた街の活性化」と題した事業を実施する。15歳から25歳の若者によるプレゼンテーションであり、市内近隣の高校、大学、専門学校等に職員が働きか

け、高校生と大学生スタッフ10人による、計画から発表まで9回のスタッフミーティングを行った。内容は、小金井の地場野菜とラーメンとのコラボレーションが実現できるかをテーマに、「ラーメンは小金井を救えるか」である。ファシリテーターに、食育・野菜料理コーディネーターの酒井文子さん、NPO法人ミュゼダグリ代表の土井利彦さんを予定し、何かがここから始まることを期待している

・図書館事業について

(田中図書館長)

図書館では、市制施行50周年の事業として、平成2年から、市内の定点撮影というのを18カ所で行っている。平成2年当時と最近撮ったものを対比したものを、図書館の1階と2階の階段の壁面に展示している。全部張り切れないので、1カ月間展示するが、半分ずつ入れかえて展示し、枚数的には40枚程度を予定している。

## 2. 協議事項

(1) 第5ブロック研修会について

[決定事項は以下のとおり]

<役割分担>

司会：伊藤委員

司会補佐：浦野委員

受付：井土委員、小林委員、事務局職員2名

タイムキーパー：浦野委員

プロジェクター操作：田中委員

外回り、案内：事務局職員3名

懇親会司会：武田委員

懇親会司会補佐：小林委員

※ 倉持委員、田尻委員、本川委員はシンポジウムの打ち合わせに入る。

<当日のタイムスケジュール>

12時30分 集合、準備開始

13時30分 開会、開会の辞、挨拶

13時40分～ シンポジウム

14時40分～ 休憩（10分間）

14時50分～ ディスカッション、情報交換

15時30分 シンポジウム終了、次期幹事市紹介、閉会の辞

15時40分～16時30分 見学会（東京農工大学科学博物館）

16時45分～18時 懇親会

(2) 管外視察研修について

視察日時の第一希望は11月19日(水)午前中～13時の間。

マイクロバスは11月25日(火)に押さえてあるため、市内の施設を見学する場合は11月19日を希望日とするが、市外の施設を見学する場合は11月25日(火)を視察希望日とする。

視察先については、小金井市についての知識、理解をよりいっそう深めるため、文化財センター等、市内施設、遺跡めぐりを現時点での第一候補とするが、10月25日の第5ブロック研修会で、他市の生涯学習情勢等を聞き、ぜひ見に行きたいというものがあれば、11月25日の視察日程で調整し、実施する。

以 上